

令和5年度行政評価 事務事業評価シート(令和4年度実績)

事務事業コード	030503030	予算コード	01027300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	予防接種事業	健康推進課		正規職員数 5.72 嘱託職員数 2.6	国庫支出金 625,087 府支出金 2,287	有効性	B	行政が積極的勧奨を実施するA類疾病の予防接種について、乳幼児時期に接種を促進するワクチンは、比較的接種率も高いが、学童以降の定期接種に関しては、接種率が大幅に低くなっている。感染症予防、疾病重症化防止のために、今後も引き続き接種促進対策を継続していかなければならない。	
担当課			臨時職員数 5	市債 0	効率性	C			
根拠法令等	法定受託事務 ■法律・政令・省令		歳出(千円)	その他 12,289 一般財源 278,048	妥当性	A			
	予防接種法		人件費総額 61,361	減価償却費 0	受益者負担	該当なし			
事務事業類型	運営事業			事業費 856,350					
実施手法	一部委託		フルコスト(千円)	917,711	緊急性	B	事務事業実施内容		
対象			市民1人当たりコスト(円)	9,299				各法定予防接種を実施。BCGについては、健診センターでの集団接種を各月1回(年間12回実施)。その他の法定予防接種については、医療機関への委託により個別接種を年間を通じて実施。また、新型コロナウイルスワクチン接種は、対象者に接種券を作成郵送し個別接種だけでなく集団接種会場も開設し接種の促進を図った。、	
特定の市民		対象数	98,607人	活動指標	R4実績	公的関与	A		
各予防接種の対象者				乳幼児対象人数	15,824.0				
事業の内容				学童(小・中・高校生)対象人数	3,452.0	実施主体・委託化	B		
予防接種法に基づく予防接種。乳幼児予防接種は、BCG、ポリオ、四種混合、麻しん、風しん、麻しん風しん混合、日本脳炎、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、水痘ワクチン、B型肝炎ワクチン、ロタウイルスワクチンの13種類。H26年度から開始した高齢者肺炎球菌ワクチンは、H30年度までの特例措置であったが令和6年度まで5年間延長された。高齢者インフルエンザの実施。H30年度からは造血細胞移植後定期接種ワクチン再接種費用助成を開始。R2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、高齢者インフルエンザ、こどもインフルエンザ助成を拡充し、10月からロタウイルスワクチン接種が開始された。R3年度は一般市民への新型コロナウイルスワクチン接種が開始された。R4年度より、子宮頸がん予防ワクチン接種についての積極的勧奨が再開された。				高齢者対象人数	31,270.0	他の事務事業との関連	A		
				成果指標	R4実績	透明性	A		
				乳幼児実施人数	15,918.0				
				学童(小・中・高校生)実施人数	2,861.0	財政健全化計画	該当なし		
				高齢者実施人数	17,579.0	財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	R4実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				予防接種一人あたりのコスト	7,702.0				
事業の目的	伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防することが目的である。								